

平成28年1月14日

各 位

会社名 株式会社 A C K グループ
代表者名 代表取締役社長 野崎 秀 則
(JASDAQ・コード番号2498)
問合せ先 取締役統括本部長 森田 信彦
TEL 03-6311-6641

株式会社オリエンタルコンサルタンツ **「インフラ保全技術」に関する勉強会の開催について** **～インフラ維持管理・更新・マネジメント技術～**

我が国では、昭和39年の東京オリンピック以降に建設された首都高速1号線など、高度経済成長期以降に建設したインフラが一斉に老朽化し、今後20年間で、建設後50年以上経過する施設の割合が加速度的に高くなる見込みです。例えば、道路橋は、その割合が平成25年3月の約18%[※]から、10年後には約43%[※]、20年後には約67%[※]と急増します。そのため、一斉に老朽化するインフラを計画的に維持管理・更新することが求められています。

このような社会的背景を踏まえ、当社グループの基幹会社である株式会社オリエンタルコンサルタンツ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：野崎秀則）は、インフラ維持管理・更新に関する技術力向上と、専門技術の社会への還元を目的に様々な研究開発を実施しています。その一貫として、平成28年1月13日（水）に、藤野陽三 横浜国立大学 先端科学高等研究院 上席特別教授を講師にお招きし、インフラ維持管理・更新・マネジメント技術に関する勉強会を開催致しました。

藤野特別教授は、内閣府を中心に推進している戦略的イノベーション創造プログラム SIP (Cross-ministerial Strategic Innovation Promotion Program) の1課題である、インフラ維持管理・更新・マネジメント技術、をプログラムディレクターの立場で統括されています。

※出典：国土交通白書（国土交通省 平成27年）

【「インフラ保全技術」勉強会の概要】

勉強会の前半は、藤野特別教授より、「SIP インフラ維持管理・更新・マネジメント技術に関する講演」と題して、現在実施しているインフラ維持管理・更新・マネジメント技術の研究開発の内容、実用化への道筋に関してご講演頂きました。

後半は、現在当社が取り組んでいる研究開発について説明を行い、それぞれの研究開発の進む方向、他機関で行われている様々な研究開発などを踏まえて、今後当社が取り組むべき課題などについて活発な議論を交わしました。

【藤野陽三 横浜国立大学 先端科学高等研究院 上席特別教授による勉強会風景】



藤野特別教授のご講演の様子



勉強会場全体の様子

<本資料に関するお問い合わせ先>
株式会社オリエンタルコンサルタンツ
TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011
URL: <http://www.oriconsul.com/>
統括本部 藪内、伊藤